



立憲民主党・無所属議員  
間ひとみ

若者の交流・活動支援の場

問 産業振興センター跡施設を中高生の交流・活動支援の場として活用することを検討しているが、供用開始の遅れはどのくらい生じる見込みか。  
答 現時点では未定である。

問 区内全ての若者のための交流活動の場を、地域偏在もはっきりと考慮した上で早期の2館整備を実現すべきでは。  
答 産業振興センター後施設の活用以外にも、活動拠点となる場の整備を早急に進め、若者政策も一体的に進めていきたい。

ヤングケアラー支援

問 ヤングケアラー支援体制

問 中野本郷小学校改築に伴うスクールバスの導入について、どのような課題が足かせ



公明党議員  
甲田 ゆり子

住宅確保要配慮者の住まい確保支援

問 住み替えシートを活用し物件探しを支援してきた。令和3年度の成約件数は10件だが、未成約者のその後の状況

問 学校の取り組みの現状は。  
答 教員が兆候を見つけた場合は校内で情報共有し、関係機関につないでいる。今後、ヤングケアラーの概念等を学ぶ機会を設け、学校間でも対応事例を共有していく。

スクールバスの導入

問 中野本郷小学校改築に伴うスクールバスの導入について、どのような課題が足かせ



立憲民主党・無所属議員  
甲田 ゆり子

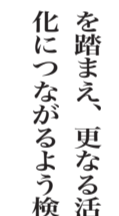
産後ケアの拡充

問 多子世帯の産後ケア支援をしっかりと検討すべきでは。  
答 兄弟とともに利用できる仕組みの改善等、利用しやすい事業となるよう検討する。

問 まちを活性化させることと生活しやすいまちであることは同じだと思う。連続立体交差事業という千載一遇のチャンスを生かし、最大限の知恵を出していただきたい。決意を伺う。  
答 「居心地が良く歩きたくなる」まちなかの形成に資するように努めていく。

地域防災住民組織活動助成金

問 地域防災力向上に資する物資の購入が可能となるよう柔軟に捉えるべきであり、実績に応じた助成金額とする



立憲民主党・無所属議員  
齊藤 ゆり

地域学校協働活動

問 学校運営協議会の設置が努力義務となった。それが設置された学校をコミュニティ・スクールと呼び、今年度から中野区も構築を進めている。小中連携の充実がポイントだが、どう考えるのか。  
答 各中学校区で一層の連携の充実を図っている。

問 現時点では、変更しない想定である。今後モデル校の実施結果を踏まえ、検討する。  
問 次世代育成委員の活動については配置を含め配慮をしつつ整理をすべきではないか。  
答 検討していく。

新井薬師前駅周辺まちづくり

問 引き続き地元町会への意見聴取、地域住民向けの説明会と意見聴取を行い、今後の進め方を検討していきたいと考えている。



自由民主党議員  
市川 しんたろう

インボイス制度

問 令和5年10月1日から制度が導入される予定となっている。制度開始日からインボイスを発行するための、登録申請の期限が令和5年3月31日と差し迫っている。期限まであと半年しかない中、個人事業主など、情報が必要な人に確実に届くようにするため、広報をはじめとした様々な取り組みを推進していく必要があるのではないか。

問 都市計画マスタープランでは、中野駅周辺の「広域中心拠点」として新井一丁目も含まれている。区はこれまで再開発等を行ったときに、周辺街区の都市計画の網掛けを一切してこなかった。まちづくりの進展を停滞させないためにも、中野駅周辺のまちづくりの影響が、周りの地域にどのように広がっていくのか考えることが重要なのでは。

社会教育施策

問 中野区に社会教育の担当部署がないが、検討状況は。  
答 具体的な事業の方向性が見えた後、対応を検討する。



自由民主党議員  
久保 りか

犯罪被害者支援

問 相談を受ける保健師を常勤で配置すべきではないか。  
答 人員体制の強化を検討していく。

問 西武新宿線横断策調査での目的は何か。  
答 通学する児童の安全確保

鷹宮・西中野小学校再編

問 西武新宿線横断策調査での目的は何か。  
答 通学する児童の安全確保



立憲民主党議員  
生藤 健人

歴史と伝統文化に関する資料の収集整理

問 中野駅周辺の工事の際の仮設の壁に、歴史民俗資料館にある中野駅周辺にまつわる資料を掲示することで、新しい中野と古き良き中野が同時に発信できるのではないか。  
答 機会を捉えながら中野駅周辺にまつわる歴史も併せて発信していきたい。

問 中野区国民保護計画に反映されていないことが直ちに何かに違反するわけではないが、今後計画を変更する際に併せて修正していく。  
問 有事サイレンの警報音を周知する必要があるのでは。  
答 現在区HPは音声を確認することができないため、音声認識できる内閣官房国民保護ポータルサイト等にリンクを貼るなど広く周知できる方法について検討していきたい。

中野区国民保護計画

問 最後に改定された翌年の平成29年に国民の保護に関する基本指針の一部が変更された。これに併せて改定をしていないが問題ないのか。  
答 基本指針の一部訂正であり、中野区国民保護計画に反映されていないことが直ちに何かに違反するわけではないが、今後計画を変更する際に併せて修正していく。



自由民主党議員  
生藤 健人

区画街路第4号線

問 ほこみち制度の申請が可能になるよう検討すると共に、類似制度の活用や区独自の取り組みの検討はしているか。  
答 歩行者利便性増進制度も含め、何が可能か引き続き関係課と連携し、検討していく。

北部すこやか福祉センターの旧沼袋小学校跡地への移転

問 どのぐらいの期間で完成すると考えているのか。  
答 詳細なスケジュールは未定だが、予定年度内に開設するよう準備を進めていく。

問 どのぐらいの期間で完成すると考えているのか。  
答 詳細なスケジュールは未定だが、予定年度内に開設するよう準備を進めていく。



立憲民主党議員  
久保 りか

発達性読み書き障害

問 デイスレクシアの生徒・児童への対応事例を共有し、どの学校でも合理的配慮を受けられるようにするべきでは。  
答 事例をまとめ、教員や保護者に公開し、体制の強化に繋げたい。

問 教員を含め、保護者や周囲にディスレクシアの理解を促すための学習会や講演会を実施すべきではないか。  
答 教員研修では講演会の機会を設けてきた。保護者の理解を深める方法を検討したい。

鷹宮地域事務所

問 鷹宮地域事務所は2032年度の築60年を迎えるまでに複